米沢市上杉博物館 ミュージアムスクール・出前授業 事例 1					
対象	小学~中学生	教科等	総合的な学習など		
テーマ	ミュージアムスクール				
	伝国の杜を知ろう 公共施設の役割				
展開例					
	<ねらい>				

博物館の仕組みと役割、施設で働く人々の仕事を知ることで、公共施設としての博物館やホールに対する理解を深める。



<展開例>

A 公共施設の役割

多くの人が利用する施設にはどんな設備がある? スロープ、点字ブロック、多目的トイレ、授乳室、外国語表記・・・ 伝国の杜で働く人たちはどんな仕事をしているの?

B 博物館の機能と役割

学芸員の仕事

博物館の表側と裏側

展示見学とバックヤードツアー

C ホールの機能と役割

能舞台の秘密とバックヤードツアー

		米沢市上杉博	物館 ミュージアムスク	ール・出前授業	事例 2
対象	小学校~中学校	教科等	社会科、総合学習等		
テーマ	ミュージアムスクール				
	常設展示室見学で学ぶ・	上杉鷹山			

展開例

<ねらい>

常設展示室見学を通して上杉鷹山に関心を持ち、鷹山の改革が米沢にもたらしたもの、そして現代に受け継がれていることを知る。







<鷹山シアター>で 改革のイメージをつかむ



<実りのジオラマ> 改革が実り、活気を取り戻し た米沢の町の様子を見る。



鷹山の改革の柱と、今に受け継がれる米沢 織などの産業を知る。



博物館の付属庭園<置賜の庭>「かてもの」を知る。

博物館見学

- ・常設展示室を見学し、当時の米沢藩の状況や暮らしを知る
- ・鷹山シアター鑑賞し、鷹山の改革の具体的イメージをつかむ
- ・学芸員の話を聞き、疑問解決する
- ・鷹山の業績と現代に受け継がれていることについて理解を深める まとめ

準備物

	米沢市上杉博物館 ミュージアムスクール・出前授業 事例 3					
対象	小学校	教科等	総合学習な	ど		
テーマ	ミュージアムスクール					
	日本の伝統 つつむむす	ぶ				
展開例	<ねらい> 日本の伝統や暮らしに根差した「つつむ・むすぶ」行為には様々な意味がある。					
	包む、結ぶにまつわる儀礼や手	€わざなどを知	り、昔から今に	ご受け継がれる伝統文化につい		
	て知る。					
	<ながれ>					
	① 情報ライブラリーで関連書					
	② 体験学習室で「つつむ・むす	けぶ」ツールを体	ぶ」ツールを体験する。			
	・風呂敷、水引、笹巻きなど					
	・日本人の暮らしのなど					
	「つつむ・むすぶ」文化					
	・国宝「上杉本洛中洛ター マンス・「風呂屋」「風呂		ט אינ			
		1万人」で 1不 り 。				

③ まとめ



準備物 ■博物館で準備するもの 体験用風呂敷、水引、体験用笹巻サンプル、ワークシート、関連書籍等

対 象 │小学校~高校

教科等

総合学習·美術科·社会科 等

テーマ

出前授業 国宝「上杉本洛中洛外図屏風」を知ろう

展開例

<ねらい>

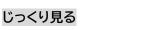
国宝「上杉本洛中洛外図屏風」を詳しく鑑賞することで、屏風にまつわる歴史的背景や、描かれ人々の暮らし、絵画としての面白さなどを知る。

また、郷土に伝わる文化財を通して、国宝の価値やそれらを守り未来へ伝える博物館の役割等に 触れる。

<ながれ>

小学校 出前授業

- ■レプリカ鑑賞を通して、興味関心を高める。
- ■織田信長、上杉謙信という歴史上有名な人物と屏風の関わりから興味を広げる。



・何が描かれているか?

説明を聞く

- ・春夏秋冬の場面の発見。金の雲の秘密。京都の街並み。
- ·信長が謙信に贈った屏風→何のため?

体験する・感じる

- ・戦国武将の気分を味わう。 兜のレプリカをかぶって屏風の前に座ってみよう。
- ・「国宝」ってなんだろう。どうして大切にしているの?

中学校 出前授業+ミュージアムスクール

- ■模写と鑑賞の組み合わせで日本画の素材と技法を知り、洛中洛外図屏風についての理解 を深める。日本美術の魅力に触れる。
- ■屏風の伝来やや 450 年前の人々の暮らしの描写、日本画の技法などに関心を持つ。
- ① 学校で洛中洛外図屏風の模写

岩絵の具、和紙、金箔など日本画の材料について知る。

模写を通して洛中洛外図屏風の緻密な筆遣いと技術を感じる。

⇒博物館で原本を鑑賞し、学芸員の話を聞く。

- ② 洛中洛外図屏風のレプリカを博物館から出前
 - ・西洋絵画と日本画の比較(遠近法の違い・金雲の効果)
 - ・学芸員の話により、屏風への理解を深め、関心を高める。

準備物

- ■博物館で準備するもの 洛中洛外図屏風(出前用レプリカ)、畳、体験用兜、行灯風照明、ワークシート
- ■学校で準備するもの 大型テレビまたはプロジェクター





米沢市上杉博物館 ミュージアムスクール・出前授業 事例 5 対 象 小学校(3年生) 教科等 社会科等 テーマ 出前授業 昔の道具とくらし 展開例 <ねらい> 昔の生活道具に触れることで、当時の人々の暮らしや苦労、生活の知恵、家族のありか たを知る。また、現在の生活が道具の改良・進歩の積み重ねによって成り立っている事を 知る一方、便利な毎日の暮らしを振り返り、考える。

<ながれ>

- ①少し昔の米沢の写真をみてみよう。(昭和 10~40 年代の米沢の写真スライド上映)
- ②昔の道具をさわってみよう、体験してみよう。

【出前可能な昔の道具】

黒電話、洗濯板、アイロン、行燈、柳行李、手回し計算機、羽釜、飯櫃、木製弁当箱、わらぐつ ふりこ時計、ブラウン管テレビ、昭和の米沢写真パネル など

③考えてみよう 想像してみよう

昔の暮らしの大変なところ・昔の暮らしのよかったところ

暮らしの移り変わり 家事労働の時間の変化 昔の人の知恵・工夫 エコロジー





準備物

■博物館で準備するもの 昔の道具一式、パネル、ワークシート

■学校で準備するもの 大型テレビ(プロジェクター)、長テーブル5台

	米沢市上杉博物館 ミュージアムスクール・出前授業事例 6						
対象	小学生~高校生	教科等	美術(鑑	賞)			
テーマ	出前授業						
	郷土ゆかりの作家の作品	を鑑賞しよ	う				
展開例	<ねらい> 1. 米沢出身の作家の作品を鑑賞し、その作品に親しむと共に、地域にある文化財への関心を高める。 2. 作家の制作に対する情熱を知り、多様な技法や表現について関心を持つ。 3. 作品鑑賞の感想を友達と共有し、先生や学芸員の話を聞き、作品について理解を深める。						
	博物館から出前する作品については要相談。(素材や状態による)						
	<ながれ>						
	·作品鑑賞						
	・作品、作家、技法等についての	解説					

- ・作品、作家、技法等についての解説
- ·感想共有
- ・まとめ







準備物

■博物館が準備するもの

作品・ワークシート等